

【出産時・入院の準備】

1. 入院するとき・出産時に必要なもの、あると便利なもの

※印はあとで便利なものです。

○書類

・母子健康手帳、診察券、保険証（マイナンバーカード）、入院申込書、お薬手帳、CSセット利用申込書（ご利用される方のみ）、聴覚スクリーニング検査受検票（お持ちの方）、赤ちゃんが加入予定の保険資格情報の分かる書類等：【出産後の手続き】参照

○かかとを覆う室内履き（1足）

○衣類：レンタル（有料）あり

レンタルを利用しない場合：パジャマ、Tシャツ、ズボン、ジャージなど

・出産時に着る服、分娩直後に着る服は、すぐに出せるようにしておくと便利です。

○産褥ショーツ（1～2枚）

○上着

・カーディガンなど羽織るもの。

○タオルケット

○靴下またはレッグウォーマー※

○飲み物やエネルギーになりやすい軽食※

・分娩室に冷蔵庫は常備されていません。

・病棟内に自動販売機、1階に売店（月～金 7:00～22:00、土日祝 7:00～18:00）があり、購入できます

○ペットボトル用ストロー※

・分娩時はこまめな水分摂取が必要です。

○好きなアロマ・CD※

・リラクゼーションに使用したい場合は、ご持参ください。

2. 産後に使用するもの

○衣類（3～4着）：レンタル（有料）あり

レンタルを利用しない場合：パジャマ、Tシャツ、ズボン、ジャージなど

・おすすめは、前開き・動きやすい・汚れてもよい服です。

・授乳口つきでなくてもよいですが、前開きのパジャマだと授乳しやすいです。

○ブラジャー（2～3着）

・授乳用ブラジャーなど、ゆったりしていて着脱しやすいものがおすすめです。

○ショーツ（3～4着）

・妊娠中のものでよいです。

○洗面用具（1つ）：パジャマのレンタル利用の方は不要

・歯ブラシ、シャンプー、リンス、石鹼など。

○タオル類（5～6枚）：レンタル（有料）あり

・産後、乳房にあてる場合もあります。

レンタルを利用しない場合：バスタオル 1～2枚、洗面用タオル数枚あると便利です。

○ガーゼハンカチ(5~6枚)

・洗濯し、のりを落としておきましょう(授乳で使用します)。

○洗剤※

・病棟にあるコインランドリーを利用する場合に必要です。

○テレビ用イヤホン

・入院のご案内などをテレビでご覧いただくときに必要です(売店で購入可)

*パジャマ、バスタオル、フェイスタオルのセットレンタル(有料)があります。

ご希望の方は、申込書を記入のうえ、入院時にスタッフにお申し出ください。

*入院中の赤ちゃんの衣服は病院で準備しています。

〈病院でお渡しするもの〉

○出産直後に履く使い捨てショーツ 1枚・お産直後パット

○産褥用ナプキン(M 10枚)

○赤ちゃんのおしりふき用ウェットティッシュ1袋

○赤ちゃん用保湿剤

○へその緒保管ケース

足りなくなった場合は、売店でも購入できます。

3. 退院する時に必要なもの(赤ちゃんのもの)

○赤ちゃんの衣類

・お家に帰るための肌着、洋服、おむつ、それぞれを一組、ご持参ください。遠方に退院される場合は、予備があると安心です。

○おくるみ(1枚)

・バスタオルでも代用可です。

○チャイルドシート

・自家用車の方は、チャイルドシートの着用が法律上義務付けられています。タクシーの場合は不要です。

注意事項

*高価なものや失くして困るものは持ち込まないようにしましょう。特に指輪などのアクセサリー類や時計などはご自身での管理をお願いします。

*急な入院になんでも慌てないように 3~4週頃には準備しましょう。そして、家族のわかるところに置いておくようにしましょう。

*荷物はできるだけコンパクトにし、入院して使用する物をすぐ出せるように分類して用意しましょう。緊急な場合は、スタッフが荷物を出す場合もあります